

MG1015-P04

会場:コンベンションホール

時間: 5月24日17:15-18:45

「世界の被害地震の表」 検索性KMLファイル

KML file for "Catalog of Damaging Earthquakes in the World "

原 辰彦^{1*}

Tatsuhiko Hara^{1*}

¹建築研究所国際地震工学センター

¹IISEE, BRI

建築研究所国際地震工学センターが公開している「世界の被害地震の表」に登録された地震をGoogle Earthで検索できるKML (Keyhole Markup Language) ファイルを紹介する。「世界の被害地震の表」は宇津徳治東京大学名誉教授が編集された地震カタログで、2003年から建築研究所国際地震工学センターが継承し、被害地震情報の追加及び公開を行っている (日本語版: <http://iisee.kenken.go.jp/utsu/index.html>, 英語版: http://iisee.kenken.go.jp/utsu/index_eng.html)。これまでhttp://iisee.kenken.go.jp/utsu/utsuweq_bak.html (英語版はhttp://iisee.kenken.go.jp/utsu/utsuweq_bak_eng.html) から検索し、結果を表形式で取得し、図化する機能はあったが、世界地図から地震を選ぶことはできなかった。そこで、「世界の被害地震の表」に登録された地震を世界地図から検索するために、登録された地震をGoogle Earthで表示し、地震を選ぶKMLファイルを作成した。このファイルにより、世界の被害地震の表の表示・検索機能が強化された。講演では、建築研究所が公開しているもう一つの地震カタログ「世界の大地震の震源メカニズム、余震分布、震源断層面及び震源過程」に登録された地震をGoogle Earthで検索できるKMLファイルも紹介する。

キーワード: KMLファイル,地震カタログ,被害地震

Keywords: KML, Earthquake catalog, Damaging earthquakes